



経営者である以上、いかに環境がきびしくとも時代の変化に対応して、経営を維持し発展させる責任があります。（『人を生かす経営』（労使見解）より）

たとえ姿・形が見えないウイルスであっても

負けない！

何より健康第一！



広報委員長
株人材 Bank 渡邊賢司

☆社員さんの変化をいち早く把握したり、取引先の情報を把握するべく、接点を意図的に増やしています。

組織委員長
株サンユー 坂本大三



☆今までの企業価値を見直す☆

岐阜地区担当理事
CQオムロン 小島草太

☆手洗い・換気・消毒の徹底。希望者はリモートワーク併用（2名）



共有委員長
たるまーん(株) 宮森八伸

☆危機感共有のため、朝礼で指針書を一項目ごとに毎日少しずつ、経営者の気持ちや考えを入れて話しています。



経営フォーラム実行委員長
有カメイ 梅田益生

☆これを機にIT推進！

働き方改革！



西濃地区会長
株エテック 古堅宗信

☆コロナウイルスの影響よりも、昨年からの米中問題が3月末で出てくる。しかし人材不足は変わらないので、悲観はしていない。これがチャンスと考えると優秀な人材を確保するチャンスと考えている。



障がい者雇用委員長
株Noto カレッジ 辻雅靖

☆わが社では、社員や施設の利用者に対して「安心感を提供すること」に留意しています。



副代表理事
有 大橋量器 大橋博行

☆生産について、受注生産型から計画見込み生産型に変更していく。(先の需要に対し今、事前生産) 秋口にかけての新市場を提案営業する。



今できること、やれることをやろっ！

代表理事
株東海化成 景山昌治

☆新型コロナが「分断」で挑戦ならば、我々は『労使見解』社員との深い信頼関係あるのみ。



政策委員長
オゼキ紙商事(株) 尾関好一

★うがい・手洗いの慣行。マスク着用（咳エチケット）←手洗い、つけおきして滅菌して再利用（大丈夫かな）



岐阜地区会長
株コテラ商会 三輪英輝

☆わが社では、当座貸越の枠を広げるなど、資金手当てを行っています。



知恵を出し合う

中濃地区担当理事
御嵩コンクリート工業(株) 森下哲也

★自覚を持った行動により、自己防衛に努めるよう全社で話しています。



青年部部长
株斉藤商店 齊藤滋樹

☆この期間を使い、配置換えをし、多能工化しています。



副代表理事
岐阜産研工業(株) 林敬一郎

☆わが社では、対応マニュアルを作り、現状を見直し、収束後の計画を立てている。



アイデアを出し合う

飛騨地区会長
株シモダ道路 下田徳彦

★これを機にテレワークの導入。Zoomの活用により具体的に取り組む。



※Zoom…パソコンやスマホを使い、ミーティングがオンラインでできるようにするアプリ

東濃地区会長
レクセント(株) 柴田真希

☆できること、できないこと、人も会社もそれぞれありますが、(同友会を含めた)仲間と知恵をしぼって、のりこえていきましょう。



副代表理事・中濃地区会長
株濃飛葬祭 鈴木哲馬

★社内で子どもを預かるように社員たちが自ら考え、全社員に伝えた。



総務委員長
日興精機(株) 水野英雄

☆体調不良の場合は100%賃金を保障するから、絶対に休むように社員へ伝えていきます。



西濃地区担当理事
株エイワ 佐藤全良

☆マスク・手洗い・接触箇所の除菌。濃厚接触を避ける。(会議・ミーティングの短縮) 運転資金の手当て。



まずは「健康」を守る！



3月25日の理事会において、『新型コロナウイルスへの現状認識および各社の対応』をテーマにグループ討論を行ったので、理事の皆さんの意見を掲載します

感染対策

- 新入社員の歓迎会、全社員が集まる会議等は中止にした。各支店で対応したり、ネット会議に切り替えて対応。全社員が一堂に会する会議は避け、リスクヘッジしている。
- 毎日、体温計で管理している。
- 営業部には、車以外の営業活動、出張を控えるように指示。
- 在宅での仕事が可能なものを精査し、在宅ワークを実施。子供連れの出勤を許可する。内職に仕事を任せると同時に、内職規定をパートの方にも適用できるよう変更し、パートの方にも内職を依頼。
- 不特定多数を相手にしていないBtoBなので、特に社内で対策はしていないが、社員にはマスク着用、手洗い、うがい、除菌の指示をしている。
- 濃厚接触を防ぐため、会議は極力短くしている。長時間になる内容なら、数回に分けるようにしている。
- 取引先からコロナ対策の問合せがあった。マスク着用や除菌対策など行っているが、体温検査は行っていない。直接体温を量ると感染拡大につながる恐れがあるため、社員には熱がある場合は出勤しないように伝えている。
- こまめな除菌や消毒を、社員が率先してやってくれるようになった。
- 朝礼で不要、不急の外出は控えること。社内でのマスクや手洗いの徹底をしている。
- 派遣社員や実習生もいるので、派遣会社にコロナウイルスの対応についてアプローチしている。
- 社員の子供を会社一室で預かっている。
- 業務をテレワークできないか検討中。新しいことを始めるタイミング。
- 37度以上の熱がある場合、出勤しないようにする。
- 時差出勤を始め、通勤ラッシュをできるだけ避けている。
- 2月中旬から社内でマスクや消毒液を置いて対策してきたが、その後、会社から支給するマスクを確保できないため、一時、全社員に2,000円のマスク手当を出していた。先日、同友会の仲間からマスクを調達することができたので助かった。
- 取引先の取り組みを見習って社内でも取り組んでいる。今の段階では、取引先の方針に従うしかない。

経営者としての現状認識

- 新型コロナウイルスの影響は会社として大変だが、今の時期だからこそあらゆることを見直す良い機会ととらえている。顧客の見直し（特定の業種に依存しすぎてないか、業種の分散ができていないか）、営業活動の見直し、社内会議の見直しなど、外出しない社員が増えたので社内の改善点などを社員と話す機会が増えてきた。今をチャンスととらえる必要がある。
- 業界全体として、縮小傾向なので、売ってくれる店にはメーカーも卸価格や情報などを優先的にしてくれる。その意味では、今は、チャンス時期。
- 小学校等の臨時休業に伴う社員の休暇取得は、助成金で対応できるので問題ではない。自社独自の休業制度は8割を保証している。一番の問題は、社内で感染者が出ること。会社全体を休業させなければならないため大きな損失となる。これだけは避けたいこと。
- 製造業は新型コロナウイルスでの対応以前に、米中問題による景気減速が続いている中、コロナの影響により更に落ち込みが加速すると予想。実際、5月以降の受注が読めないことから5月以降から落ち込みが顕著になるのではないかと。

- 資金繰りに関しては、日本政策金融公庫の融資を検討している。対象要件としては、売上高▲5%以上の減少、金利当初3年▲0.9%ということもあり利用する方法もある。
- 今の段階では、仕事に支障は出てきていないが、新型コロナウイルス影響でイベントの中止や延期が長引くようなら、それに関わる印刷物が減るので何か対策を考えなくてはならない。
- イベントの中止、延期で3月の売上は前年度対比で半分になっている。社員には、とにかく今は頑張れと声を掛けているが、オリンピック延期が決定したので、自粛ムードが長期化しなければ良いが…
- 小学校等の臨時休業に伴い、社内における勤務形態に変更が生じた。年次有給とは別に、有給を取得した社員は10名ほどいる。
- 有給消化期間として、順番に有給を取らせている。
- 転職を考えている社員が、世界情勢を鑑みてか仕事に打ち込むようになった。
- 順調に伸びてきた売上が3月で一気に落ち込んだ。
- 現状の仕事の受注はあるが、2、3ヵ月先の受注は減るだろうと考えると不安だ。
- 利用者の2〜3割は減少している。
- 円高、工場の停止、減産政策などで売上はもっと下がると思う。
- 実はコロナの影響で売上が上がっている。だがその分、感染者が出たらかなりの損失がかかる。

新たな取り組み

- 不透明な状況なので、何があってもいいように、融資枠や補助金などで資金調達を積極的に進めている。
- 中国生産が止まり、国内(自社)に戻ってくる仕事がある。この国内に戻ってくる仕事をターゲットに営業をしようと思う。キーワードは「国内生産の方が、安定・安心です」
- 店売りは減っているが、ネット販売が増えている。平時は「イベントの応援」、緊急時は「非常用として」など、その時期に合わせ、商品は変わらないが、売り方を変えている。
- 高校のインターンシップを、オンラインで行うようになった。これを機にネット環境が進むのかもしれない。個人的には直接会いたいと思うのだが…。
- webサイトに力を入れ、「家飲み」の人をターゲットに営業の仕掛けをしている。
- 業務をテレワークできないか検討中。新しいことを始めるタイミング。
- 自社でテレワークを始めた。
- 雇用の約束をする一方、今まで目をつぶっていた無駄を、社内ルールにより一掃した。新しいルールを徹底させるにはいいきっかけとなっている。
- この時期に、普段先延ばしにしてきた2Sを徹底するようにしている。

◆◆お知らせ◆◆

中小企業家同友会全国協議会（中同協）では、新型コロナウイルス対策に関する各種施策・情報のリンクページを設けました。随時更新予定です。納税および社会保険料の納付猶予、換価猶予などのリンクもあります。
<https://www.doyu.jp/news/200318-145841.html>
また関連サイトを設け、本ページにもリンクしています。会長談話、国への緊急政策要望・提言もあります。
<https://www.doyu.jp/news/infection.html>